

指定管理者事業報告書(平成 31 年度末報告)

令和2年4月21日提出

担当課	スポーツ振興課
-----	---------

施設名	三原市北方グラウンド・ゴルフ場		連絡先	0848-86-0920
指定管理者団体	団体名	NPO法人 森のおさるさん		
	代表者名	理事長 榊宗 正則		
	所在地	三原市本郷町上北方 1001-1		

1 職員体制(人数欄のうち()内は非常勤職員の内数)

職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数	職名	人数	常駐職員数
理事長	1人 (1人)	0人	広報部長	1人 (1人)	0人	管理部次長	1人 (1人)	0人
統括責任者	1人 (1人)	0人	総務部長	1人 (1人)	0人	受付	4人 (4人)	0人
企画部長	1人 (1人)	0人	管理部長	1人 (1人)	0人		人(人)	人
常勤職員(合計)	0人		非常勤職員(合計)	11人				

2 開館日・開館時間・利用状況等

	実施計画【年間ベース】 α	実績【年間実績】 β	達成率 $\beta \div \alpha$	自己 評価	市担当課評価	
					評価	評価の内容
開館日	12月28日～1月4日以外	4月1日～3月31日 (雨天を除く)	93.0	A	A	良好である。 雨天時の休場については承認済
開館日数(X)	358	333	93.0	A	A	良好である
開館時間	9:00～17:00	9:00～17:00	100.0	A	A	条例に従って実施されている。
延べ利用者数 (Y=a+b)	23,000	22,794	99.1	A	B	概ね実施計画に近い利用者数となっている。今後も利用者の増加に向けた対策を継続していただきたい。
うち通常業務(a)	20,600	20,385	99.0	A	B	わずかに実施計画より少ない利用者数となっており、今後も利用者増に向けて対策が必要である。
うち自主事業(b)	2,400	2,409	100.4	A	A	実施計画を上回っており、良好である。今後も利用増に向けて対策を継続していただきたい。
延べ利用日数(Z)	358	333	93.0	A	A	良好である。
稼働率 100% (②)						

※1 稼働率の計算式 (単位: %)

① 利用者数で稼働率を算定する場合の計算式 $\frac{\text{利用者数 (Y)}}{\text{開館日数 (X)} \times \text{利用定員 (1日あたり \underline{\hspace{1cm}} \text{人})}} \times 100$

② 施設の区分ごとの利用日数で稼働率を算定する場合の計算式 $\frac{\text{利用日数 (Z)}}{\text{開館日数 (X)}} \times 100$

※2 稼働率欄の () 内には、使用した計算式に応じ、①又は②と記入すること。

※3 施設の区分ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表1に記入すること。

※4 曜日ごとに、利用件数・利用者数・稼働率が把握できる場合は、別表2に記入すること。

別表1 施設の区分ごとの利用件数・利用者数・稼働率

	実施計画【年間ベース】			実績【年間実績】		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
グラウンド・ゴルフ場(大会)	19 件	2,600 人	—	18 件	2,464 人	—
グラウンド・ゴルフ場(個人)	160 件	18,000 人	—	289 件	17,921 人	—
自主事業	26 件	2,400 人	—	26 件	2,409 人	—
		23,000 人			22,794 人	

別表2 曜日ごとの利用者数・稼働率

	平日 (226 日)			土日祝日 (107 日)			通年 (333 日)		
	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)	件数	人数	稼働率 (%)
グラウンド・ゴルフ場(大会)	18 件	2,464 人	—	0 件	0 人	—	18 件	2,464 人	—
グラウンド・ゴルフ場(個人)	185 件	11,333 人	—	104 件	6,588 人	—	289 件	17,921 人	—
自主事業	23 件	2,165 人	—	3 件	244 人	—	26 件	2,409 人	—
計		15,962 人			6,832 人			22,794 人	

※1 平日・土日祝日・通年欄の (日) にそれぞれ該当の日数を記入すること。

※2 通年の稼働率は平均値とする

3 事業評価

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価	
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容
1 施設管理体制	職員配置	A	受付4名、会計1名、芝管理3名、企画1名、広報1名、統括1名 計11名	A	適切に配置されている。
	職員研修	A	費用0 実施無し	B	接遇研修は実施している。事業計画に記載していた、他施設への視察、競技指導者研修、法人内の相互研修が実施されていない。
	利用促進業務	A	年中無休体制の維持とともに自主事業を積極的に行い利用者の増加を図る、さらにホームページを利用した利用可能時間の周知や他の宿泊施設との連携を通して、本施設の稼働率を高めた。	B	概ね実施計画どおりの利用者数となっている。宿泊施設と提携して利用促進を図るなど、利用者数増加に向けて積極的に取り組んでおり評価できる。今後は利用促進業務の効果を測定した上で効率的な実施が求められる。
	設備・備品管理：台帳整備	A	帳簿を整理し、効率化を図った	A	適切に管理されている。
	現金管理	A	職員の賃金自動振込みシステムの実行及び物品購入はカード使用とし、現金管理はできるだけ行わない。	A	適切に管理されている。
	安全体制管理	A	救急救命訓練の実施	A	適切に実施されている。
	緊急時の対応	A	緊急時連絡表を作成し事務所内に提示し対応を図る。	A	適切に実施されている。
2 利用者に関する業務	利用状況	B	年々利用者の増減が少なくなり、高齢化対策や、市外客の増加を図る必要がある。31年度は22,794人である。未経験者の来場を促すと会員券購入につながる流れが見えた。	B	実施計画の利用者数に到達しておらず、4年連続の利用者減となっている。特に一般利用者の増加につながる宣伝や企画の実施が求められる。
	利用料金の設定	B	市内半日 300円 全日 500円 市外半日 500円 全日、1,010円 年間券 三原市内 7,130円 市外 10,180円 団体割引の新設(20名以上2割引)があれば岡山県年金協会利用の申し出があった。	A	条例に従い適切に設定している。利用料金の割引については、指定管理者の裁量により決定できるため、利用促進につながるようであれば実施してほしい。
	接客対応	A	接客対応マニュアルを作成し研修を行った。	A	適切に対応している。

項目	事業計画書の概要	自己評価		市担当課評価	
		評価	B以下の場合、改善・課題の具体的内容	評価	評価の内容
	個人情報保護	A	三原市個人情報保護条例の厳守に当たり、パソコンにロックをかけるなどを実施しデータの取り扱い者の限定を行うとともに作成文書コピー配布枚数を限定した。	A	適切に管理されている。
3 施設維持管理状況	保守点検業務	A	冷凍冷蔵庫 保守契約	A	適切に管理されている。
	清掃等維持管理業務	A	浄化槽保守点検清掃業務	A	適切に管理されている。
4 実施事業	企画運営事業	A	地域の公共、民間団体等のグラウンド・ゴルフ大会の開催を促進する一環として三原市親善GG大会を5月16日、県老人クラブ連合理事長杯を10月23日に、尾三地方森林組合GG大会を11月14日に、三原農業協同組合員による大会を本年度は11月21日に実施した。	B	大会実施は概ね計画どおりの件数だが、参加人数が実施計画より少ない人数となっている。 三原市内外で実施されている大会についても積極的に誘致するなど、今後も一般利用を促すよう努めていただきたい。
	自主事業	A	月例会「森のおさるさん」杯大会を年13回（内レディース&メンズ2回）実施した。又、男女ペア大会を11回、5人組団体戦を2回実施している。	A	自主事業の大会に多くの参加を募ることができており、良好である。 今後も積極的に自主事業の大会等集客につながる企画を実施していただきたい。
通常事業の内容		A	月例会（北方グラウンド・ゴルフ場同好会）	A	良好である
		A	北方グラウンド・ゴルフ同好会お楽しみ会	A	良好である。
		A	三原農業協同組合長杯GG大会	A	良好である。
		A	広島県老人クラブGG大会	A	良好である。
		A	尾三地方森林組合長杯GG大会	A	良好である。
		A	月例会（北方GG場同好会以外の同好会）	A	良好である。
		A	正月休日中の無料開放	A	良好である。利用者に大変好評である。
		A	新年お年玉くじ引き会	A	良好である。
		A	月例会（森のおさるさん杯）	A	良好である。
自主事業の内容		A	レディース&メンズ大会（森のおさるさん杯）	A	良好である。
		A	男女ペア大会（森のおさるさん杯）	A	良好である。
		A	5人組団体戦 自主事業実施計画の各地域クラブ対抗戦（同好会）の代わりに開催	A	良好である。
		C	北方区民体育大会（雨天のため中止）	B	雨天による中止のためやむを得ない
		C	北方グラウンド・ゴルフ大会（春・秋）開催できなかった。	C	特別な理由もなく、計画していた自主事業を実施していない。

4 事業収支

		実施計画	決算	備考	市担当課評価
【収入】 合計		13,000,000	13,026,580		【収入】
利用料金		4,740,000	3,220,890		計画を上回る収入となっている。しかし、利用料金収入は実施計画を大きく下回っており、増収の要因は740,000円の寄付金に依るところが大きい。宣伝や事業の企画等を積極的に実施し、利用料収入の増加に取り組んでいただきたい。
自主事業収入		2,530,000	3,301,915	食堂(1,927,745)内数	
指定管理料		4,900,000	4,945,370		
その他		830,000	1,558,405		
	繰越金	623,082	623,082		
	雑収益 他	206,918	935,323	寄付金・助成金(740,000)受取利息(7)を含む	
【支出】 支出		13,000,000	12,351,510		【支出】
人件費		7,678,000	6,432,800		計画内に収まっており、良好である。設備管理費について前年度より削減することができており、経費削減の効果も表れている。今後も適正な支出の維持に努めながら、事業の企画や設備の修繕等利用者の利便性向上につながる部分については効果的な投資を行っていただきたい。
	常勤	0	0		
	非常勤	7,678,000	6,432,800	食堂(946,800)内数	
事務費		472,000	734,611		
	消耗品費	330,000	499,611		
	備品購入費	142,000	235,000	製氷機	
事業費		1,702,000	2,569,210		【収支】 黒字となっているが、740,000円の寄付金に依るところが大きく、寄付金がなければ赤字となっている可能性が高い。今後も収入増へ向けて取り組みを強化するとともに、適正な支出の維持に努めていただきたい。
	通常業務	702,000	149,317		
	自主事業	1,000,000	2,419,893	食堂食材費(743,395)内数	
施設維持管理費		2,363,000	1,991,469		
	設備管理費	1,443,000	939,986		
	保安警備費	0	0		
	光熱水費	820,000	989,663		
	修繕費	100,000	61,820		
その他		785,000	623,420		
	保険料	85,000	32,290		
	税金等	700,000	574,700	法人税(国、県、市)・消費税	
			16,430	労働災害保険	
【収 支】		0円	675,070円	食堂(28,866)内数	
支出のうち委託費		0円	185,211円	浄化槽保守点検及び検査・消防設備点検	

5 利用者等からのクレーム対応等(具体的事例を簡潔に)

主な内容	対応措置	対応に対する反応	検証
芝管理で目土散布した真砂土に小石が混入している。大きいので道具に傷。	作業者が見つけられるものは取り除いた。今後、高品質の真砂土を調達する必要がある。	なし	早急に対応しており良好である。前年度から同様のクレームが発生しているため、真砂土の入れ替えについて検討していただきたい。
北5ポール位置に水たまりあり。	ポールを移動。	了解いただいた	適切に対応している。今後の整備で水たまりの解消に努めていただきたい。
北2マットのひび割れ。	作業者が取り換え。	了解いただいた	適切に対応している。
中4旗が破れて落下。	作業者が取り換え。	了解いただいた	適切に対応している。
食堂の蛍光管点滅。	取り換え。 在庫分の管は廃棄分だったので購入	なし	適切に対応している。交換用の備品について、定期的な点検と補充に努めていただきたい。
北2スタート板が朽ちている。	担当者に連絡し修繕。	なし	適切に対応している。
芝管理で散布した薬剤の成分表の張り出しを要求。	成分表を掲示。	散布箇所への立ち入り制限を要求された	適切に対応している。成分表の掲示は継続して行っていただきたい。立入制限については、薬剤の成分等を検証した上で、必要があれば実施していただきたい。
女子トイレ出口上屋根の樋つまりで落水。	樋の清掃を実施。	なし	適切に対応している。定期的な清掃を実施していただきたい。
芝の目土が石粉(ガス)ではないか。真砂土や砂を使用して欲しい。	低品質の真砂土を使用しているためと説明。	理解いただいた	必要に応じて使用する土や砂の変更を検討していただきたい。

※ 検証欄は、担当課が検証・分析を行い、記入すること。

6 運営上の課題, 市への要望等(ご自由にお書きください。)

内容	担当課回答
<p>人件費削減の為閉場時間1時間短縮を要望します。 (3月中(28日営業)記録 16時時点競技者数 延べ141人、5人/日。16時以降入場者 延べ1人。</p>	<p>利用者の利便性向上に反するため、閉場時間の短縮は許可できない。 ただし、季節ごとの日照時間の変化に伴う利用時間の変更は、効率的な施設運営に繋がる可能性もあるため、継続的にデータを確認しながら検討する。</p>
<p>利用料の改正について、つぎのとおり要望します。 年間利用料 市内7,130円を10,180円に 年間券利用者芝管理料 1回100円(新設) 団体割引の新設 20名以上2割引き 回数券の販売</p>	<p>年間使用券の価格については、近隣類似施設の価格と比較して適正であるため、改正する予定はない。 割引については、市(教育委員会)に申請し、承認を得ることで指定管理者の裁量により決定できるため、利用促進に繋がるようであれば、実施できるよう計画していただきたい。 年間券利用者からの芝管理料徴収については、他の類似施設の状況を調べた限りでは徴収している施設はなく、現状では実現困難と考える。</p>
<p>施設等の整理要望 1、コピー機の更新 2、券売機の更新</p>	<p>機器の状態を見ながら判断していきたい。 指定管理者による機器のリースやレンタル等も検討していただきたい。</p>
<p>経費削減の為、午前中のみ半日営業とする。</p>	<p>午前中のみ営業とする場合、施設利用可能時間が大幅に短縮され、利用者の利便性向上に反するため、許可できない。</p>

7 市担当課総合評価

<p>1 年間利用者数が実施計画を下回っている。特に平日の利用者が少なく、日常的な利用者の増加に向けた宣伝や企画などの対策が求められる。宿泊施設との提携によるツアーを企画するなど、利用者増加に向けて積極的に取り組んでいる点については評価できる。今後は、現在実施している取り組みについて効果の測定を行い、より効果的な事業や企画を選択して実施する必要がある。</p> <p>2 自主事業については、数多くのイベントや大会を開催しており、利用者からの評判も良好である。今後も参加者に親しまれる大会を継続していただきたい。休日の自主事業大会が少ないように見受けられるため、平日は参加できない方にも利用してもらえよう、休日の大会実施増加を検討していただきたい。食堂事業については、前年度同様黒字となっており、利用者の憩いの場としても機能するなど、良好な結果となっている。今後も利用者の利便性を高め、地域の活性化に資する施設となるよう改善を進めていただきたい。</p> <p>3 施設の管理運営については、誠実な運営に努めていただいている。設備についての要望等が多くなっているので、今後も真摯な対応が求められる。また、修繕や設備の拡充について利用者の意見もくみ取りながら精査を進め、必要に応じて投資を行うなど、これまで以上に利用者に寄り添った運営に努めていただきたい。</p> <p>4 事業収支について、収入合計は事業計画を上回っているが、利用料金収入は実施計画に到達しておらず、寄付金等の雑収入に依るところが大きい。今後も利用料収入の増加に努めていただきたい。支出については、実施計画の範囲内となっており良好である。今後は設備の維持管理や拡充など、利用者の利便性向上につながる事業へ積極的に投資し、よりよい施設運営を目指していただきたい。</p>
